

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	大和市		代表者名	大和市長 古谷田力	
担当者部署	政策部		連絡先電話番号	046-260-5363	
担当者役職	主査	担当者氏名	竹内 茜	連絡先E-mail	
住所	242-8601 神奈川県大和市下鶴間1丁目1番1号				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	廣川 聡美
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	我々のDX推進に関する課題は尽きることがなく、また、多少の解決の糸口が見えたところで更なる不安や疑問が湧いてくるため、廣川様に様々な質問をしている状況ですが、ひとつひとつの疑問や相談に丁寧にわかりやすくお答えいただいています。実現性あるご提案をいただけるので大変助かっています。
アドバイザーへの要望事項	引き続き支援をお願いいたします。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（応募依頼より）	支援内容（応募依頼より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和6年2月20日	支援・助言	無		
			開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			14時00分	16時00分	0
			活動時間（分）		120

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/
------	--------------------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	デジタル戦略課、係長以下職員	3人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	DX推進のための機運の醸成。DXに関する知識習得・研修・育成。 「デジタル化に対応する人財育成」を推進するにあたり、令和5年4月に人財育成プログラムを策定し、令和5年度より具体的な取組を進めているが、研修後アンケート等から多くの課題が見つかった。研修後アンケートの全ての課題を解決することは難しいとは思っているが、階層別に届けるべきメッセージを整理し、より良いデジタル人財育成研修を行っていきたい。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	目的は、職員のデジタル技術の向上と自治体DXに対する理解の浸透。職員のデジタルリテラシーの底上げに効果的な取組み（主に研修）を策定したい。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	DX推進を担う人財の育成は、ターゲットを絞るべきか。現場にいる職員が上司を説得してDXを進めるには、新採用職員研修で伝えるべき内容について。	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	・自治体は幅広い知識に精通した多角的な視点を持つ人材、いわゆるゼネラリストを育てる文化だが、明確にスペシャリストを育成する必要がある時代が来ている。 ・現場にいる職員は業務についてよく調べ、あるべき姿とのギャップから課題を整理し、業務改善を実現した時の効果までを、1~2枚でまとめて提案をすること。その際、BPMNに準拠したプロセスを作成できるとなるとよい。そうすることで、協力者や関係者を巻き込み進めることができる。 ・新採用職員研修では、PCの使い方よりも、セキュリティ事故事例を多く紹介すると良い。DX推進の観点では、BPRを踏まえた根本的な改革が必要であることを具体的な事例を交え伝えるべき。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	幹部職員向け自治体DX研修で、具体的にどのようなメッセージを伝えるべきか、より深くお聞きしたい。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 個別の事業支援の実施に該当するが、アンケートで収集すべき情報は無い。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	行政経営の体制を今後のデジタル時代に即したものであるものとする変革を成し遂げ、市民生活の質的向上と持続可能な都市の形成につなげることを目指す。	

なお、〈その他〉を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

